

技術の名称

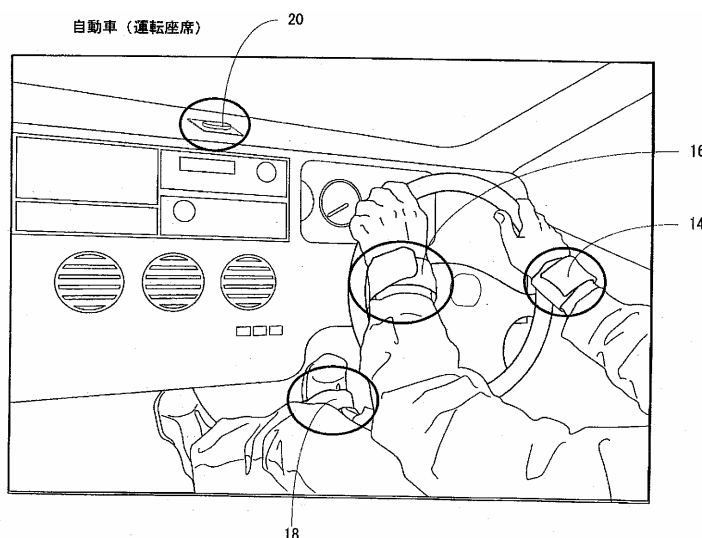
運転動作解析装置

適用分野

運転動作解析装置、居眠り運転検出装置

- 目的 居眠りを始めとする異常運転動作を正確に検出する。
- 効果 本発明は、被験者の運転動作の特徴量と基準運転動作の特徴量とに基づいてその被験者の異常な運転動作を検出するので、運転などの被験者の異常運転(居眠り運転も含む)を正確に検出することができる。
- 技術概要 被験者の両手首や右足に加速度センサ14、16、18を、また自動車のダッシュボードの上にも加速度センサ20が装備されており、運転の初心者とベテランとに同じ車で同じルートで走行させてみて、その間に初心者とベテランの運転状況を解析して異常運転した時の運転状況を記憶させておき、類似の運転状況が現れた時に、異常運転状態になったとして警告を発して注意を喚起する。

■ 特記事項,図など



- 主たる提供特許 特許等の名称 : 運転動作解析装置および運転動作解析方法
登録番号 :
出願番号 : 特願2006-163338 出願日 : 平成18年6月13日
公開番号 :

- 実施実績 ○有、無
- 提供形態 ○実施許諾、×権利譲渡

お問合せ先 株式会社 国際電気通信基礎技術研究所(ATR) 経営統括部 知的財産チーム
〒619-0288 京都「けいはんな学研都市」光台二丁目2番地2
Tel 0774-95-2521 E-mail ; patent@atr.jp